

# 臨時営農情報<第3報>

平成29年9月6日

低温・日照不足被害対策本部

## 水 稻



- 出穂前後に低温と日照不足が続いた影響で登熟が遅れているので、熟色や稔実程度をよく観察しながら徐々に落水する。
- 刈取時期は、出穂後の気象経過や不稔の発生程度により、ほ場ごとに異なるため、刈取準備は早めに行い、適期収穫と適正乾燥を徹底する。

## 長 い も



### <生育状況>

新しいもの肥大が緩慢なことから葉面散布と併せて病害虫防除を行う。また、支柱が緩くなっているほ場がみられるので、必要に応じて補強を行う。

### <葉面散布>

「メリット黄」又は「メリット赤」(300~400倍)

### <追肥>

新しいも充実のため、「畑のカルシウム」または「サンカルシウム」を9月上旬までに10a当り2~3袋施用する。

### <葉渋病・炭そ病>

アミスター20フロアブル(2,000倍・収穫前日・3回)、  
トップジンM水和剤(800倍・収穫7日前・5回)、  
ベルコートフロアブル(1,000倍・収穫7日前・5回)、  
ラビライト水和剤(400倍・収穫14日前・4回)

### <ナガイモコガ・マメコガネ>

モスピラン顆粒水溶剤、トレボン乳剤、マブリック水和剤20が効果有り。

### <アブラムシ>

アクタラ顆粒水溶剤(3,000倍・収穫7日前・3回)、  
ウララDF(2,000倍・収穫7日前・2回)

## ご ぼ う

★他産地の生育は順調のようなので、太物が多くならないように試し掘りをして適期収穫し、出荷の平準化に努めましょう。

### <菌核病>

ロブラール水和剤(1,000倍・収穫3日前・3回)

### <黒斑細菌病>

カスミンボルドー(1,000倍・収穫14日前・3回)

### <葉面散布>

メリット青(300~400倍)

◎アブラムシ類 ウララDF(2,000~4,000倍・収穫7日前・2回) アグロスリン乳剤(2,000倍・収穫14日前・5回)

<追肥> S646を10a当り1~2袋施用する。



## 人 参



★黒葉枯病 斑点病、菌核病、うどんこ病

ベルコートフロアブル 1,000倍 収穫14日前 5回

★黒葉枯病 斑点病

ロブラール水和剤

1,000~1,500倍 収穫14日前 4回

★ヨトウムシ

アグロスリン乳剤 2,000倍 収穫7日前 2回

## 大 根



### ★害虫防除

- ・ハチハチ乳剤 1000~2000倍 収穫14日前 2回
- ・アグロスリン水和剤 1000~2000倍 収穫7日前 5回

★軟腐病 加セット水和剤 1000倍 収穫14日前 3回

### ★白さび病・ワカ症

ランマンフロアブル 2000倍 収穫3日前 3回

週間天気	9月6日 (水)	9月7日 (木)	9月8日 (金)	9月9日 (土)	9月10日 (日)	9月11日 (月)
信頼度	/	/	C	B	B	A
降水確率(%)	30	20	40	0	0	20
最高気温(°C)	25	24	25	24	24	24
最低気温(°C)	/	18	16	16	15	14